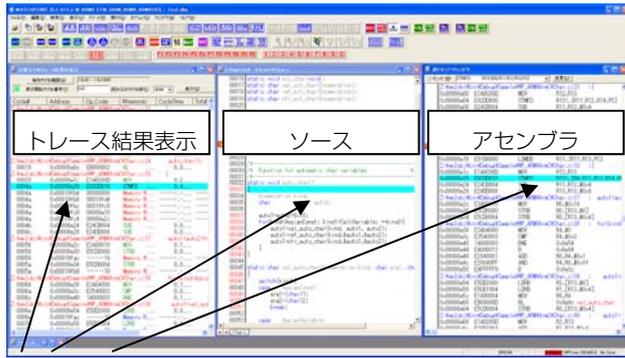


EjSPUR for ARM Series



つかいやすくなった
WATCHPOINT



3つのウィンドウが連動表示同じアドレス位置に同色バー表示

ARM シリーズ・コア専用のETM対応エミュレータです。PTM/
STMにも対応予定



特長

ARMライセンス各社のARMシリーズコアをサポート

- 簡単トレース設定 - ウィザード方式で設定
- ETMには、専用の結果表示ウィンドウを準備
- 結果表示、ソース、アセンブラウィンドウが連動表示
- リプレイ、バックトレース機能
- グローバル変数の値の変化をログアナライクに表示
- JTAG接続にも対応 (オプション)
- オンボードのフラッシュメモリやCPU内蔵のフラッシュメモリへの書き込み機能
- 本体横のPLAYボタンによりワンタッチデータ書き込み可能
- 不具合が起きたそのときに、通電したままエミュレータを接続し、調査を行うホットプラグに対応

■ ドッキングウィンドウ機能

- ・ デバッグ作業スペースの拡張、整理に役立ちます。

■ C/C++高級言語対応

- (動作OS : Windows2000/XP/Vista^{※1}/7^{※1})

■ 小型サイズ(132mm×130mm×30.5mm)

■ 対象フラッシュメモリは、180種類以上

- 対象外のフラッシュメモリでも書き込みプログラムを記述することで対応可能

■ ITRONタスクトレース機能、グラフィカル表示でタスク状態遷移が一目瞭然

- 対応OS : μT-REALOS、TOPPERS、Keil RTX、UDEOS4、

主な仕様

対象CPU	 対応:ARM11, Cortex-A8, Cortex-R 対応中: ARM7, ARM9
ユーザ電源	VCC1.2~5V 出力信号電圧はターゲット電圧に従います。
メモリ空間	全ての領域がユーザに解放されています。
割り込み	全ての割り込みがユーザに解放されています。
ブレーク	以下の条件を設定できます。 ・ハードウェアブレークポイント ARM7/ARM9コアシリーズ : 最大2点 ^{※2} 、命令実行アドレス指定、メモリアクセス等指定、データ指定 ARM11コアシリーズ : 最大7点、命令実行アドレス指定(3点)、メモリアクセス等指定(2点)、その他指定(2点) Cortex コア (A8) シリーズ : 命令実行アドレス指定(5点)、メモリアクセス等指定(2点) (R4) シリーズ : 命令実行アドレス指定(7点)、メモリアクセス等指定(8点) ・ソフトウェアブレークポイント: 指定個数は無制限(RAMおよびフラッシュメモリへの指定が可能) ・その他: デバッガからの強制ブレーク
パフォーマンス	CPUの実行時間を計測 TIME端子に接続された信号のHigh/Lowパルス幅を計測 分解能15ns~960ns
ETB	・WATCHPOINTのオプションソフト(アドオンソフト)にて対応
ETM	・トレースメモリ : 4Gバイト ・ポートサイズ : 4ビット、8ビット、16ビット ・クロック : 200MHzDDR ・タイムスタンプ : 分解能 30ns
フラッシュメモリ書き込み機能	・メモリDUMP機能 ・ファイルからのデータダウンロード ・書き込みは書き込み用バッチファイルを記述し、ソフト上の書き込みボタンまたは本体横のPLAYボタンで可能 ・イレース機能
対応フラッシュメモリメーカー ^{※3}	ルネサスエレクトロニクス、ニューモニクス(インテル、STマイクロ)、MACRONIX、シャープ、東芝、NEC、三洋、ATMEL、SST、OKI、SPANSION(富士通、AMD)、EON

※1 Windows2000/XP Professional x64Edition(64ビット版)およびWindows Vista/7(32ビット版/64ビット版)に対応しています。

※2 ARM7/ARM9コアは下記の機能を使用する場合は、ハードウェアブレークポイントを1点解放してください。

ソフトウェアブレークポイント/PASSステップ/ステップOUT/COME実行

※3 記載のない対象フラッシュメモリについては、お問い合わせください。

製品構成

商品構成: 以下のものが同梱されます。



■CD-ROM



■EJSPUR Debugger
for ARM Series

■MICTOR38
ケーブル

※本製品は、ARM SeriesのCPU対応デバッグとして開発された製品です。他のCPUのソフトウェア開発には使用できません。

オプション:



■20pin JTAGケーブル
(SCP7500)

サポート言語:

高級言語デバッグ「WATCHPOINT」で高級言語デバッグを行うためには、デバッグ対象のプログラムとそのプログラムのデバッグ情報を必要とします。最適なデバッグ情報を出力するコンパイラまたはアセンブラには下記の言語があります。

コンパイラのVer. やコンパイルオプションによって、出力されるデバッグ情報が異なる場合があります。動作確認についてはお問い合わせください。

メーカー	コンパイラ、アセンブラ名
・ARM	MDK-ARM、RVDS
・IAR	EWARM
・GreenHills	GHS
・GAIO	XCC-V
・GNU	GCC
・Metaware	High C/C++/EC++ for ARM

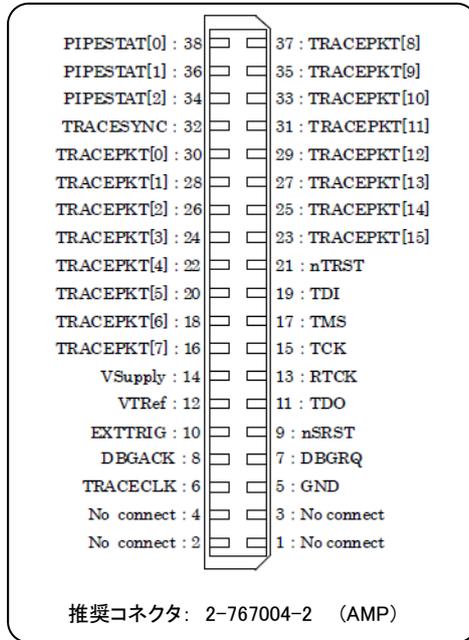
サポートOS:

サポートOSは、サポート言語のVer. によって、対応状況が変わる場合があります。またサポートOSは、一部オプションソフトウェアが必要な場合があります。詳細についてはお問い合わせください。

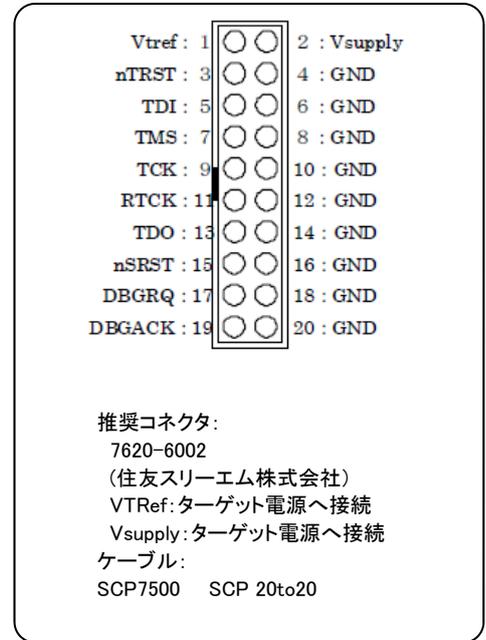
OS名			
・μT-REALOS/M3	・μC3/Compact	・NORTi	・TOPPERS
・UDEOS4	・その他 ITRON系	・KEIL RTX	・G-OS
・VxWorks	・Linux	・Symbian OS	・Windows CE
・L4μ-kernel			

ターゲット接続

シングルETMターゲットコネクタピン配置 (上面視図)



JTAGヘッダーコネクタピン配置 (上面視図)



セレクション・ガイド(製品ご購入ガイド)

お客様側にてご用意		標準的なデバッグシステム構築に購入必要な製品		オプション製品
ホストPC※2	PCとの接続	エミュレータ	サポートサービス	ケーブル/アダプタ
DOS/V機およびNOTE PC (IBM PC/ATおよび互換機)	USB2.0/1.1 接続	SCD171J EJSPUR for ARM Series	SSS010 ソフィア・サポート・サービス	SCP7500 SCP 20to20

※1 サポートコンパイラ・Ver. 等は、変更がある場合がありますので、お問い合わせください。
 ※2 一部の機種において動作チェックの必要がありますので、事前に確認のほどお願いいたします。
 ※3 ホストPC環境、OS: Windows2000/XP/Vista/7、メモリ: Min 32MB以上・推奨64MB以上、HD容量: インストール時200MB必要。

(Ver.140128)

価格はお問い合わせください

.....

*各製品は、各社の商標または登録商標です。
 *製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

お問い合わせは最寄りの営業所へ

本社営業 044-989-7253 名古屋支社 0566-24-5324 関西事業所 06-6305-3360